

## 科学研究費助成事業（科学研究費補助金）研究成果報告書

平成 24 年 6 月 11 日現在

機関番号：26401

研究種目：研究活動スタート支援

研究期間：2010 年度～2011 年度

課題番号：22830065

研究課題名（和文）湾岸諸国における女性の超国家的ネットワークとアイデンティティ構築に関する研究

研究課題名（英文）Female Transnational Network and Construction of Identities in the Gulf States

研究代表者

辻上 奈美江 (TSUJIGAMI NAMIE)

高知県立大学・文化学部・講師

研究者番号：30584031

研究成果の概要（和文）：本研究では、外国人家事労働者と雇用主のネットワークやアイデンティティが、権力関係と不可分な関係を形成していることが明らかになった。本研究を通じて、雇用主と家事労働者が単純な支配・被支配の関係では捉えきれないことが解明された。家事労働者と雇用主は人種や階級といった点で「他者」であるが、同時に互いに生活空間や時間を共有する点において、親密な関係をも構築しうる。また、両者の関係性についてより深く考察するために、斡旋業者や労働者の家族など複数のファクターを検討する必要性が明らかになった。

研究成果の概要（英文）： This study aims at exploring the identity and the network of foreign domestic workers and their employers. Through this study, the power relations between domestic workers and employers cannot be captured within rule and ruled, but it is more complex. Employers and domestic workers are "others" in terms of race and class, yet they may build intimate relationship as they share living space and time. Through the study, it turned out to be clear that it needs to consider other factors, such as brokers or family members of domestic helpers, in order to elucidate the relationship between the two.

## 交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2010 年度	1,240,000	372,000	1,612,000
2011 年度	1,140,000	342,000	1,482,000
年度			
年度			
年度			
総計	2,380,000	714,000	3,094,000

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：政治学・国際関係論

キーワード：国際関係論、ジェンダー論、移民研究、湾岸諸国、トランスナショナリズム

## 1. 研究開始当初の背景

従来、グローバリゼーションとの関連でムスリム世界が扱われる場合、テロリズムやイスラーム復興をはじめとする反グローバル

化運動との関連で論じられる傾向があった。けれども、「イスラーム対グローバリゼーション」、あるいは「イスラーム対欧米」といった単純な構図では、現代のイスラーム世界を捉えきれない。より複層的な視点からグロー

バル化時代のムスリム世界について、立体的に議論を組み立てていく必要がある。このような視点に立ち、報告者は湾岸諸国における女性の超国家的ネットワークと、それらを通じたアイデンティティ構築に関する研究を実施することとした。

## 2. 研究の目的

本研究では、湾岸諸国において女性のネットワークがどのようにつながり、広がっているのかを考察することを目的としている。そして、国家を超えたヒトとモノの流通が高速化・拡大する湾岸諸国において、自国民と外国人はそれぞれどのようにアイデンティティを構築しているのかについて検討することが当初の目的であった。

## 3. 研究の方法

トランスナショナルなネットワークとアイデンティティ構築に関する基本的命題の解明に向けて、本研究では以下の行程で研究を遂行した。

(1) 当該分野に関する文献の収集と読み込み、そして整理を行った。

(2) 本研究では、とりわけ外国人家事労働者とその雇用主である女性に着目した。そして、家事労働者受け入れ国であるサウジアラビアおよびカタールおよび労働者送り出し国フィリピンにおいて、現地調査を行った。調査では、家事労働者と雇用主に加えて、関連国の大使館員、研究者、人権団体関係者などから意見を聴取した。

## 4. 研究成果

一連の調査・研究を行った結果、外国人家事労働者と雇用主のネットワークやアイデンティティが権力関係と不可分な関係を形成していることが明らかになった。

(1) 複雑な権力関係：本研究でとりわけ重要な発見のひとつは、雇用者と被雇用者の関係が単純な支配・被支配の硬直的な関係のみでは捉えきれず、むしろ可変的で流動的であることが明らかになった点である。もちろん被雇用者は、給料不払いや虐待などの複数の危機に晒されることもあるのだが、家事労働者の逃亡は近年、サウジアラビアでは常態化しており、雇用主の多くがこれまでに家事労働者の突然の逃亡を経験したことがあると回答した。

(2) 斡旋業者：そして、このような問題が

常態化する背景に、労働者の斡旋業者の存在があることが明らかになった。労働者の斡旋業者は、送り出し国および受け入れ国両方にあるが、いずれも雇用主および労働者から斡旋料を徴収している。雇用主は通常、被雇用候補者の渡航のための航空運賃なども負担するため、斡旋料は通常数十万円にのぼるといふ。しかし、斡旋業者が提示する雇用条件（給料や仕事内容）が事前に明確にされないことが多いために、家事労働者が就労後短期間で逃亡するケースは多い。逃亡が試用期間終了後の場合には、雇用主は数十万円の斡旋料を失うことになる。家事労働者を新たに雇用する場合には再度、斡旋料を支払う必要がある。本研究では、斡旋業者の存在とそれを規制できない政府が雇用者と被雇用者の関係をより複雑なものにしていることが明らかになった。

(3) 雇用主による被雇用者のケア：従来の研究では、家事労働者に対する人権を無視した労働環境が指摘されることが多かった。だが、本研究を通じて明らかになったことは、雇用主もまたしばしば家事労働者の逃亡による損失を被っているケースがあることである。

また、本研究を通じて、被雇用者から「人権」という表現はほとんど聴取されなかったものの、一部の雇用主は「ムスリムとしての義務」として、家事労働者の肉体的・精神的ケアを心がけていることが明らかになった。雇用主の中には、家事労働者の医療費や、祖国にいる彼女らの家族の医療費などを負担しているケースもあった。

(5) 被雇用者の多様な経験と家族扶養義務：フィリピンでの2回にわたる調査では、湾岸諸国で家事労働者の経験がある女性たちやその家族などから意見を聴取した。被雇用者らは、実に多様な経験をしていることが明らかになった。雇用主からレイプの被害に遭ったものから、寛大な雇用主から給料以外に金銭的支援を受けた者までが存在することは、出稼ぎ労働の経験が多様であることを示しているが、同時に彼女らがどのような経験をするかは、運次第といった不確実性に満ちていることも明らかになった。

とりわけフィリピンでの調査から明らかになったことは、ほぼすべての被雇用者が家族扶養義務を負っていることであった。

本研究では、このように家事労働者とその雇用主に焦点を当て、彼女らのネットワークやアイデンティティ構築過程について明らかにすることを目的としていた。本研究を通じて、雇用主と被雇用者との複雑な権力関係の一部が明らかになった。

しかし、これらをさらに深く掘り下げて検討するためには、斡旋業者や被雇用者の家族など、当事者に関係する人びととの関係を無視することができないことが明らかになった。また、送り出し国と受け入れ国の政府や人権団体などの組織的な検討も必要であることがわかった。

#### 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 5 件)

- ① 辻上奈美江、拡大する女性の職場、季刊アラブ、査読無、140号、5-6
- ② 辻上奈美江、運転解禁に向けたサウディアラビア人女性による抗議行動と今後の展望、中東研究、査読無、513号、2012、105-111
- ③ 辻上奈美江、アラブの春——「民衆の勝利」の裏側から露見したヘゲモニックな男性性、神奈川大学評論、査読無、69号、81-90
- ④ 辻上奈美江、カタールのスーク開発と湾岸諸国の観光政策、中東協力センターニュース、査読無、2010年10/11月号、59-66
- ⑤ 辻上奈美江、アブダビ・ドバイに魅せられる労働者たち、中東協力センターニュース、査読無、2010年6/7月号、48-54

[学会発表] (計 5 件)

- ① 辻上奈美江、湾岸産油国における国民統合の比較研究—文化資源とジェンダー、国際政治学会 2011 年度年次大会、2011 年 11 月 13 日、つくば国際会議場、つくば
- ② Namie Tsujigami、Migrant Workers Aspire to Move to the Gulf、The 2011 Annual Conference, Association for Asian Studies、2011 年 4 月 1 日、Hawaii Convention Center, United States
- ③ Namie Tsujigami、Not Just Vulnerable Victims: Foreign Domestic Workers and Their Employers in Saudi Arabia、Third World Congress for Middle Eastern Studies、2010 年 7 月 22 日、Universitat de Autonomia, Barceloa, Spain

④ Namie Tsujigami、Alternatives to Democracy: Saudi Arabia's Strategic Policies in the Post 9.11 Era、IAS Third International Conference 2010、2010 年 12 月、Kyoto International Conference Center、Kyoto, Japan

⑤ 辻上奈美江、サウディアラビアにおける罪と罰：変容を迫られるジェンダーと正義、日本中東学会第 26 回年次大会、2010 年 5 月 9 日、中央大学、多摩

[図書] (計 4 件)

- ① 辻上奈美江、明石書店、中東イスラーム諸国民主化ハンドブック、2011、262-279
- ② 辻上奈美江、人文書院、グローバル政治理論、2011、185-192、206-212
- ③ 辻上奈美江、福村出版、現代サウディアラビアにおけるジェンダーと権力——フーコーの権力論に基づく言説分析、2011、343
- ④ 辻上奈美江、明石書店、アラブ首長国連邦(UAE)を知るための 60 章、2011、142-147、170-173、194-197

[産業財産権]

○出願状況 (計 0 件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
出願年月日：  
国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：  
発明者：  
権利者：  
種類：  
番号：  
取得年月日：  
国内外の別：

[その他]

アウトリーチ活動

【翻訳】

- ① (翻訳) 鷹木恵子、大川真由子、細井由香、宇野陽子、辻上奈美江、今堀恵美、明石書店、

中東・北アフリカにおけるジェンダー—イスラーム社会のダイナミズムと多様性、2012、189-230、231-260

【エッセイ、報告書】

- ① 辻上奈美江、サウジアラビアの家庭で—男女の育て方・育ち方、Asahi 中東マガジン、  
<http://astand.asahi.com/magazine/middleeast/>（以下、中東マガジンについては 同じ）
- ② 辻上奈美江、サウジアラビア東部でシーア派のデモ再燃、Asahi 中東マガジン
- ③ 辻上奈美江、サウジアラビアの家庭では、家計は誰が管理しているのか？、Asahi 中東マガジン
- ④ 辻上奈美江、スルタン皇太子死去で過熱しそうなサウジの王位継承問題、Asahi 中東マガジン
- ⑤ 辻上奈美江、中東出稼ぎフィリピン人メイドの故郷を見てわかったこと、Asahi 中東マガジン
- ⑥ 辻上奈美江、サウジアラビア—国王が女性の政治参加認める決断、Asahi 中東マガジン
- ⑦ 辻上奈美江、サウジアラビア—じわりと広がる女性たちによる車の運転、Asahi 中東マガジン
- ⑧ 辻上奈美江、9.11 がサウジの大学女子キャンパスにもたらした変化、Asahi 中東マガジン
- ⑨ 辻上奈美江、サウジのビザ発給停止の背景、Asahi 中東マガジン
- ⑩ 辻上奈美江、どうなる？サウジアラビア地方選における女性の参政権、Asahi 中東マガジン
- ⑪ 辻上奈美江、メイド処刑で波紋が広がるサウジ・インドネシア関係、Asahi 中東マガジン
- ⑫ 辻上奈美江、サウジアラビア—女性たちの「6月17日運転デモ宣言」の結末、Asahi 中東マガジン
- ⑬ 辻上奈美江、サウジアラビア—女性が運転免許を求める潜在的ニーズ、Asahi 中東マガジン
- ⑭ 辻上奈美江、サウジアラビアで車運転動画をユーチューブに公開した女性拘束、Asahi 中東マガジン
- ⑮ 辻上奈美江、サウジアラビア—ジャナドリーヤ祭り：ゲスト国に選ばれた日本のアピール度は？、Asahi 中東マガジン
- ⑯ 辻上奈美江、アラブ世界のインターネット風刺動画：政変は表現の自由をもたらすか、Asahi 中東マガジン
- ⑰ 辻上奈美江、サウジアラビア「怒りの日」のデモ抑え込み、Asahi 中東マガジン
- ⑱ 辻上奈美江、東部州のシーア派デモと「立憲君主制」求める改革要求グループ、Asahi 中東マガジン
- ⑲ 辻上奈美江、サウジアラビア：政府の改革と国民の改革要求、Asahi 中東マガジン
- ⑳ 辻上奈美江、Madame and Shaghāla: Non Unilateral Nature of Power Relations” 『ドバイ移民社会研究会調査研究報告書』、69-70
- 21 辻上奈美江、サウジアラビアはどう動く：「改革派」と王位継承からみるデモの波紋、Asahi 中東マガジン
- 22 辻上奈美江、グローバル化するベリデーダンス、官能の踊りから女性の自己表現に、Asahi 中東マガジン
- 23 辻上奈美江、イスラーム社会の「禁欲」と過激な下着の関係—サウジアラビアの事例から、Asahi 中東マガジン
- 24 辻上奈美江、サウジアラビアで放映された「一妻多夫」ドラマ、Asahi 中東マガジン

研究者番号：

ジン

- 25 辻上奈美江、ファッションとしてのヴェール、Asahi 中東マガジン
- 26 辻上奈美江、サウジアラビア人の恋愛事情
- 27 辻上奈美江、一夫多妻を活用する妻たち—サウジアラビア、Asahi 中東マガジン

【講演会】

- ①辻上奈美江、アラブの春—湾岸諸国で今、何が起きているか、国際情勢研究会、2012年2月、東京
- ②辻上奈美江、湾岸産油国の人と暮らし—近代、伝統、宗教が融合する社会、(株)三浦工業経営者交流会、2011年7月、札幌
- ③辻上奈美江、What Do We Do To Overcome Orientals' Orientalism? 、Janadriya Festival 2011 Panel: Saudi-Japan Relationship and its Vision for the Future、2011年4月、Marriott Hotel, Riyadh, Saudi Arabia

・ホームページ情報

①湾岸移民社会研究会  
<http://www.cc.kagawa-u.ac.jp/~hosoda/ka-ken/member.html>

②NIHU プログラムイスラーム地域研究東京大学拠点  
[http://www.l.u-tokyo.ac.jp/~dbmedm06/me\\_d13n/db\\_authors/tsujigami.html](http://www.l.u-tokyo.ac.jp/~dbmedm06/me_d13n/db_authors/tsujigami.html)

6. 研究組織

(1)研究代表者

辻上 奈美江 (TSUJIGAMI NAMIE)  
高知県立大学・文化学部・講師  
研究者番号：30584031

(2)研究分担者

( )

研究者番号：

(3)連携研究者

( )